

# 企業の事故パターンから学ぶ 事故防止対策

～リスクに合わせた運転習慣～

業務で自動車を使用する企業・ドライバーにとって交通事故防止の対策は重要な課題です。交通事故が数百件あれば数百通りの原因が想定されますが、発生場所と事故を起こした車の運転行動などから、ある一定の事故パターンに分類することができます。今回は集中している事故パターンの中から「頻度」「重度」の高い事故を分析し、その防止対策を考えていきます。

## 正しい運転姿勢

まず、事故防止の基本となる正しい運転姿勢を確認していきます。正しい運転姿勢を維持することによって、視野が十分に確保でき、いざという時にブレーキやハンドル操作をすばやく適切に行うことができます。



## 頻度の高い事故の防止対策

### scene 1 駐車場のバック事故

- バック時の単純な確認不足がそのまま事故につながる事が多い
- 「ギアをバックに入れる前の確認」と「駐車スペース半分一旦停止・確認」を習慣づける

### scene 2 一般道追突事故

- 「ながら運転」による追突事故を防ぐためには会社の方針を決める
- 「あたり運転」を受ける原因となる行為はしない

## 重度の高い事故の防止対策

### scene 3 交差点事故 (右折)

- 右折時は発進後から加速を伴い、加速中に接触・衝突することが多く、重大事故につながりやすい
- 最短距離で行く「ショートカット右折」は行わない

### scene 4 交差点事故 (左折)

- 車にはミラーに映らない死角がある
- 巻き込み事故を防ぐため、ミラーだけに頼らず左後方を直接目視する

### scene 5 高齢歩行者との事故

- 歩行者の死亡事故の中で高齢者が7割以上を占める
- ドライバーには横断歩道手前での減速・停止義務がある

### scene 6 自転車との事故

- 自転車には不用意に近づかない
- 特に交差点付近での自転車の動静に注意する



協力: ヒロカネプロダクション 東京農工大学スマートモビリティ研究所



株式会社 教配 〒190-0012 東京  
URL: <https://www.kyohai.co.jp> TEL 042-518-97

|              |        |       |        |   |
|--------------|--------|-------|--------|---|
| COLOR<br>24分 | STEREO | 片面・1層 | MPEG-2 | 複 |
|--------------|--------|-------|--------|---|

|        |           |
|--------|-----------|
| 品目     | DVD       |
| 番号     | 120       |
| 取得年月日  | R6.8.5    |
| 一般社団法人 | 岡山県トラック協会 |

スクエア



企画・製作・発売元 株式会社 教配

●DVDビデオは映像と音声を高密度で再生してください。  
●このDVDビデオを著作権者に無断で複製、改変すること、テレビ放送、公衆送信、有線上映などに使用することは法律で禁止されています。



企業の事故パターンから学ぶ 事故防止対策

～リスクに合わせた運転習慣～

対象:ドライバー向け



# 企業の事故パターンから学ぶ

# 事故防止対策

～リスクに合わせた運転習慣～



ヒロカネプロダクションが描く事故事例! ©ヒロカネプロダクション



## ドライブレコーダーによる実際の映像



監修  
東京海上ディーアール株式会社  
主席研究員  
慶應義塾大学大学院  
システムデザイン・マネジメント研究科  
特任准教授  
北村 憲康

企画・製作・発売元



株式会社 教配

120

時間: 24分 DVD (字幕選択式)